

平成 26 年度健康づくり指導者研修会実施要領

1 目的

慢性腎臓病（CKD）の重症化を防ぐためには、早い段階で病気の兆候を発見し、早期に適切な保健指導や治療を開始することが重要である。

そこで、健診従事者や健康づくり担当者が適切な治療や保健指導に結びつけるための正しい知識及び効果的な保健指導の取り組み方など、慢性腎臓病（CKD）予防について幅広く知識を深めることを目的に研修会を開催する。

2 主催

新潟県

3 対象

以下に該当する者 約 100 名

- （１）市町村及び県地域機関衛生部門等において生活習慣病予防対策を担当する保健師、管理栄養士等
- （２）医療保険者の健診・保健指導に従事する者
- （３）健診・保健指導事業の委託先となる民間事業者等で、健診・保健指導に従事する者及び健康づくり担当者（市町村・各種保険者・検診機関・県地域機関等）

4 開催日時

平成 26 年 7 月 8 日（火）午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分まで

5 会場

新潟自治労会館 6 階大ホール

住所：新潟市中央区新光町 6－7 TEL：025-281-8050

6 内容

- （１）講 演：慢性腎臓病（CKD）に関する知識と効果的な保健指導について（仮題）
講 師：新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎医学医療センター
特任教授 丸山 弘樹 氏
- （２）情報提供：新潟県の取組説明
- （３）情報交換：圏域ごとに分かれ、CKD 対策の現状や課題等日頃感じていることについて
情報交換を行う。